



労災・職業病根絶の分科会で報告 (11月18~19日)

11月18日・19日伊豆・伊東で開催された交流集会は、建設政策研究所をはじめ、全国の建設関連労組、自治体や国の公務員労組、商工団体など、400人(東京土建から80人)が参加しました。

「人間らしい暮らしのできる建設産業を」のサブタイトルのもと、働き方のルールや公契約運動など10分科会で討議されました。「労働災害・職業病根絶」分科会では、建交労から「トンネルじん肺根絶の闘い」が報告された後、東京土建を代表して葛飾支部

官民合わせて
400人参加

元井書記 全国の仲間を取組を報告

アスベスト労災認定と国・企業責任

から「アスベスト労災認定と国・企業への責任追及の取り組み」について報告しました。

アスベスト基
本法の成立を

報告では02年から開始された「じん肺・アスベスト労災認定」の取り組みで、現在13件の認定を勝ち取った経過報告にはじまり、労災認定にあたっての問題点をいくつか指摘をしました。特に、肺腫と石綿との関連を見抜ける医師不足、中皮腫の早期発見に向けての順天堂大学の研究への参加協力、30年以上前までさかのぼる職歴調査の困難さ、今後建設産業で激増が予

想される「石綿肺」がじん肺の扱いの為、認定基準が厳しく再考が求められること、労災認定基準の緩和や、労災適用とならない被害者の救済、今後の被害防止を鑑みてアスベスト対策の抜本的対策が必要であり「アスベスト基本法」制定が望まれていることなどを報告しました。

集団訴訟へ

また、東京土建が中心となり首都圏の建設労組が統一して取り組んでいる国・アスベスト製造企業の責任明確化と損害賠償を求める集団訴訟への取り組み状況も報告し、討議を深めました。

土建まつり バス23台 1000人超の家族楽しむ

南こうせつを聴き、ゲキレンジャーと握手



11月11日の日曜日東京土建結成60周年記念の土建まつりが東京ビックサイトに3万人を集めて開かれ、支部からはバス23台をはじめ1000人以上の家族連れが参加しました。支部売店も弁当800個、飲み物数千本、おもちゃ、玉入れ衣料品の各コーナーも「売切れ御免」状態でした。



拡大の疲れ癒やしました

古代の湯で拡
大打上げ 西新小
岩分会

11月4日、古代の湯で25人の組合員と家族が参加し、拡大達成と慰労を兼ねた打上式を開催しました。



まずは温泉につかって、拡大の労を洗い流し体をリフレッシュさせた後、宴会場で、打上式を行い、渡部分会長から拡大協力に対する感謝の意とその結果、西新小岩が達成した報告がありました。

東新小岩分会からも3人が参加して盛大に楽しみ、分会旅行気分を味わったようない日でした。

秘湯とラーメ
ンで一泊 主婦
の会

支部主婦の会は恒例秋のバスレクで11月23、24日、奥会津にかけました。

41人が参加した旅は、喜多方は日中温泉で秘湯につかり、楽しんできました。



健康診断募集

1月募集 2月実施

07年度3回目の支部健康診断は、1月に募集して2月に2回に分けて支部会館で実施します。1月配布チラシ参照(記)

●第1、3B 2月17日
●第4、6B 2月24日

12月末まで「どけん共済」火災共済加入促進月間」です

火災共済 入りましたか?

500万円保障から3000円まで

分会人員の2%の加入目標で取組んでいます。支部全体で113人の目標で高砂分会北水元分会が達成しました。

一方でゼロ分会が9分会もあります。新加入の仲間を含め「ひと声運動」で加入をすすめて下さい。

例えば「500万円保障」なら、木造で3000円、鉄筋で15000円です。あなたもぜひ加入を。

税金深刻?

1月29日学習会

支部税金対策部は08年申告をひかえ、1月29日(火)夜7時半から「確定申告対策学習会」を開きます。

講師に地元税理士を招いての申告する上での留意・注意などを学びます。

会場は支部会館です。

につつき足立
また準優勝!!

本部青年部対抗ソフトボール大会は11月24日三郷サンケイグラウンドで開かれ、12支部が参加し、わが青年部チームは決勝で惜しくも足立支部に敗れ準優勝となりました。